

- ① 成果が出るまでの「**時間軸**」は、実は長い
  - 地方創生・地域におけるプロジェクトが**成果を出すまでの時間軸**は比較的長く、単年～2年で成果を出すことは難しい
  - 私の過去の経験では、**4年経って、7年経って、初めて成果が出た**こともある
- ② だからこそ、中長期的に「**成果**」に**コミットし続けられる人・組織・体制**が必要
  - 「**線・面での実装**」には、誰が/どのような組織がリードする市町村と、どのような体制で取り組みを進めるのかが重要
  - 中長期的な成果を求められるからこそ、**プロマネ能力**が求められる
- ③ ゆえに中長期的な社会実装計画の成功は、「**時間軸**」と「**成果へのコミット**」を軸にした要件を設け、**取り組みを共に盛り上げていくエリア**を決めていくことにかかっている
  - **取り組みを始めたものの成果に結びつかない**という事例が頻出しては、勿体無い
  - 「点から線・面に」取り組みをスケールさせ「実装」しようとしている今だからこそ、**要件を明確に定めた取り組み・政策**をお願いしたい